

令和元年度養殖衛生管理技術者養成 本科実習コース研修開催要領

1. 目的

地方公共団体等が推薦する者、又は養殖業関係団体等が推薦する者等であって、養殖衛生管理対策等に協力する者に対し、養殖衛生管理技術者として必要な知識、技術の講義および実技研修を実施し、技術者の養成および層の拡大を図ることを目的とする。

2. 開催日時・場所

(1) ウイルス実習、細菌実習ならびに特論

令和元年8月26日(月) 13:00～30日(金) 15:00

東京海洋大学6号館4階 大学院学生実験室401

(東京都港区港南4-5-7)

(2) 真菌実習ならびに寄生虫実習

令和元年9月2日(月) 13:00～5日(木) 15:00

公益社団法人日本水産資源保護協会3階研修室

(東京都中央区明石町1-1)

3. 科目・講師および時間割

別表のとおり

4. 受講資格

以下の1)、2)を満たす者

- 1) 地方公共団体等が推薦する者、又は、養殖業関係団体等が推薦する者等であって、養殖衛生管理対策等に協力する者
- 2) 過去に公益社団法人日本水産資源保護協会または養殖衛生対策推進協議会が開催した養殖衛生管理に関する研修における第1年次もしくは基礎コースの全科目を修了した者

5. 受講申請

受講希望者は、受講申請書(別添様式)に所定の事項を記入し、地方公共団体等*の場合は申請者(機関の代表者)が、その他の場合は養殖業関係団体等の推薦を受け、公益社団法人日本水産資源保護協会事務局長あて、令和元年7月12日(金)までに必着するように送付すること。

*地方公共団体等には、地方独立行政法人、市町村、漁業協同組合連合会、漁業協同組合および都道府県或いは市町村の栽培漁業協会等の職員を含む。管轄の都道府県を経由して受講申請書を提出すること。

6. 受講決定通知

受講者は、受講申請書に基づき決定し、本人および申請者、推薦者あて通知する。

7. 教科書

各講義において、資料を配布する。

8. その他

- 1) 受講希望者が多数の場合には、申請者と協議のうえ受講人数の調整を行う。
- 2) 各科目の詳細については、別冊のシラバス『養殖衛生管理技術者成研修「本科コース」講義内容』を参考のこと。シラバスは下記 URL よりダウンロードすること。
ダウンロード用ページ：<http://www.fish-jfrca.jp/05/train.html>
- 3) 原則、当該コースの全ての科目の受講を以て本科実習コース研修の修了と認める。

令和元年度養殖衛生管理技術者養成 本科実習コース研修科目および講師

科 目	時間	講 師	所 属 等
細 菌	12	廣野 育生 近藤 秀裕	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科
ウ イ ル ス	12	佐野 元彦 坂本 崇 片桐 孝之 加藤 豪司	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科
真 菌	10	倉田 修	日本獣医生命科学大学獣医学部
寄 生 虫	10	良永 知義 伊藤 直樹	東京大学大学院農学生命科学研究科
特論	2	廣野 育生	東京海洋大学大学院海洋科学技術研究科
合計単位数	48		

(敬称略)

【特論内容】

特論：魚病細菌の薬剤耐性について

令和元年度養殖衛生管理技術者養成 本科実習コース研修 時間割

会場	時 限 月 日	1	2	3	4	5	6
		10:00～ 11:00	11:00～ 12:00	13:00～ 14:00	14:00～ 15:00	15:15～ 16:15	16:15～ 17:15
東京海洋大学	8月26日(月)			ウイルス実習		ウイルス実習	
	27日(火)	ウイルス実習		ウイルス実習		ウイルス実習	
	28日(水)	細菌実習		細菌実習		細菌実習	
	29日(木)	細菌実習		細菌実習		特論	
	30日(金)	ウイルス実習		細菌実習			
日水資協	9月2日(月)			真菌実習		真菌実習	
	3日(火)	真菌実習		真菌実習		真菌実習	
	4日(水)	寄生虫実習		寄生虫実習		寄生虫実習	
	5日(木)	寄生虫実習		寄生虫実習			

○開催場所の注意○

8月26日(月)～30日(金)は東京海洋大学品川キャンパス6号館4階401

9月2日(月)～5日(木)は公益社団法人日本水産資源保護協会 3階研修室にて開催いたします。